

今こそ！笠間育ち⑧

安心、新鮮、おいしいを支える地元農業の紹介コーナー。食の安全が第一に求められ、農産物への関心もますます高まる今こそ、地元農家の実力発揮のとき！



◀福嶋瑞夫さん（右）と立子さん（左）【来栖】

栽培歴 20 年。稲刈りが終わると、毎日二人でこの果樹園に通うという福嶋さんご夫妻です。「おばちゃん今年も来たよ～」と買いに来てくれるお客さんと話をするのが楽しみで、それが生きがいにもなっているそうです。販売は 11 月下旬まで続きます。



▲作りたてのりんごジュース

いろんな種類のりんごを味見させてもらいました。甘いもの、甘い中にも酸味のあるものなど、一つひとつに個性があります。最後に奥さんが作ってくれた「りんごジュース」は、自然のうまみがそのまま。さっぱりとしてとってもおいしかったです。

このコーナーで紹介された生産物については、本所農政課（内線 525）にお問い合わせください。

— 甘みたっぷり 笠間のりんご —

「一日 1 個で医者いらず」、「りんごが赤くなると医者が青くなる」と言われるほど健康に良いとされるりんご。笠間市では、ふじや陽光、千秋など、多くの品種が愛情込めて育てられています。市全体の作付面積は 9 割で、収穫量は年間 54 トン。寒さとともますます甘みが増して、おいしくなっていますよ。ぜひ、味わってみてください。



出荷を待つ真っ赤なりんご▶

〇〇 市民憲章 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

わたしたち笠間市民のねがい ～笠間市民憲章～

笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
 健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
 歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
 思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
 きまりを守り、安心でやすらぎのあるまちにしよう

平成 19 年 1 月 1 日制定

【広報ギャラリー】市民の皆さんの作品を募集しています

「広報かさま」では、絵画・書道・俳句・短歌・写真・イラストなど、皆さんのお気に入りの作品を紹介しています。住所・氏名（ペンネームの場合、本名も併記）を記入してお送りください。

申込み・問合せ先：〒 309-1792 笠間市中央 3-2-1 笠間市役所市長公室秘書課 広報広聴グループ（内線 224）

人口と世帯数（常住人口 10.1 現在）

- 人口 80,365 人（- 93 人）
- 男 39,304 人（- 58 人）
- 女 41,061 人（- 35 人）
- 世帯数 27,947 世帯（- 25 世帯）
 （前月比）

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課（内線 225）まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。アドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

